

十一月二十二日、深井水池会館にて、中区老連演芸大会が開催されました。年々演目が多彩になり、会場も盛り上がりを見せる演芸大会は今回で二十七回を数え、全十二校区から計五十五組が参加しました。大会は午前と午後に分けて開催され、思い思いの衣装に身を包んだ出演者が晴れの舞台で日頃の練習の成果を披露しました。

カラオケでは、村田英雄の「王将」といった誰もが知る定番曲から、三山ひろしの「お岩木山」などの最新曲、さらにはシャランソンの名曲「サントワ、マミー」まで、バラエティ豊かな構成で、自慢の歌声を競いました。力が入るのは出演者だけではありません。見守る観客も

掛け声や手拍子などで会場の空気を盛り立て、出演者の意気を高めます。この日、ひとさわ盛り上がりを見せたのは「森の石松」。縮の合羽に脚絆とすげ笠というおなじみの衣装で出演者が登場すると、会場は熱い声援で包まれ、拍子を取る手にも熱がこもりました。



第27回 中区老連演芸大会



私たちは、堺市中区老人クラブ連合会の活動を応援しています